



夏の渋滞する高速道路で、二輪車はどこを通行し、ライダーはどんな服装で走行しているか？



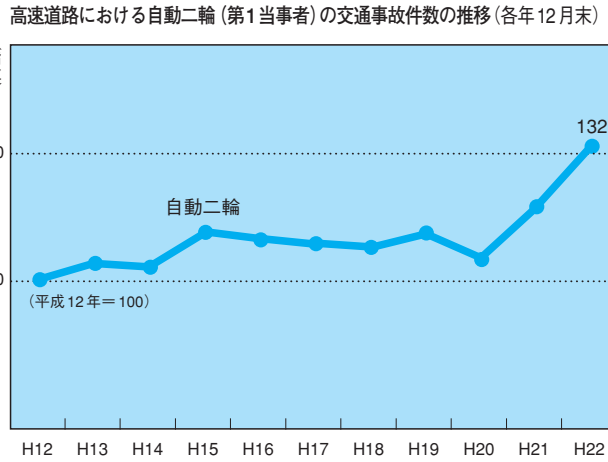
Why
高速道路での二輪車事故件数が10年で約3割増加！

高速道路における当事者種別交通事故件数の推移(平成12～22年、警察庁資料)をみると、この10年でほとんどの車両が減少傾向にあるものの、軽自動車、自動二輪の事故件数が大幅に増加している。自動二輪(総排気量250cc超)では、平成12年に215件だった事故件数が平成22年には284件と約3割も増加している。そこで今回は、夏の行楽・帰省シーズンを迎え、渋滞が多くなる高速道路で、二輪車の渋滞時の走行位置と服装を観察した。

観察日は夏休み最初の土曜日(7月23日)。観察場所の東名高速道路・下り線「港北パーキングエリア」付近の天候は曇り。観察時間帯の気温は20～23℃であった。観察開始の午前8時から三車線すべてが渋滞によるノロノロ運転が続き、一時解消されたもののすぐに渋滞。



10時台には20km以上の渋滞になった。完全に停止する四輪車が多いなか、すべての二輪車が渋滞中の車両の脇をすり抜け、前方に進んでいた。



Advice
スピードを落とし、十分な危険予測をしながらの走行を！

渋滞中の高速道路では、ウインカーを

Q1 「すり抜け」をする二輪車は、3車線ある道路のどの位置を多く走行していたでしょうか？

A 実際の観察から

★Q1の回答
191台中96台(50%)が③を通行

2時間の観察で通過した二輪車は191台。3車線すべてが渋滞している中で、191台中50%の96台が③を通過。続いて多かったのが、中央の②で全体の24%にあたる46台。一番左側の①は32台だった。

実際の観察から、③を走る理由は、クルマの多くが車線の右寄り(中央分離帯寄り)を走行しており、左側に隙間が生まれライダーが走りやすいためと推測された。

二輪車にとって一番走りやすいと思われる道路左端にある路側帯(路肩)は緊急車両用で、一般車両がここを走行することは道路交通法違反となる。今回の観察で路側帯を走行したライダーは約9%にあたる17台。そのほとんどはパーキングエリアから合流する際にタイミングが合わず、そのまま路側帯を走行したケースであり、後に本線に合流していた。



Q2 夏場の高速道路でのライダーの服装は、どのくらい守られていたでしょうか？

に二輪車が追走している時など、車両の死角が多いことを自覚し、目視での確認が必須となる。
今回、ライダーの服装については、全体的に安全に対する意識が高かったが、パッセンジャーの意識はそれと比較すると低い結果となった。
高速道路での事故は死傷事故に発展するケースが多い。一瞬の気の緩み、判断の遅れが重大事故につながる。ライダーは渋滞時にも無理な運転は控えること。また、皮膚を露出しない服装はもちろん、万一の事故に備えボディプロテクターの着用を心がけるなど、十分な危険予測と事故への対策が不可欠である。

A 実際の観察から

★Q2の回答
全体の90%以上が上着・長スボン・グローブを着用



二輪車を運転する際は、皮膚を露出しない服装が求められる。観察の結果、上着・長スボン・グローブに関しては装着率が90%を大きく越え、ブーツ(くるぶしが隠れる靴)着用率も85%を超えており、ライダーの安全に対する意識は全体的に高かった。
この日のライダーの年齢層が比較的高く、専用のライディングウェア着用者が多かった一方、若年層や大型スクーターに乗車していたライダーの多くは、素手やスニーカーなどで運転している傾向が見られた。
二人乗りの例は12例。パッセンジャー(後部座席同乗者)の服装は、長袖・長スボンの着用は徹底されていたが、グローブ・靴に関しては意識が低かった。特に女性の場合、くるぶしが隠れる靴を着用している人は少なく、中にはサンダルのパッセンジャーも見かけた。

●二輪車の渋滞時の走行位置(191台中)

車種	走行位置			
	路側帯	①	②	③
スポーツバイク	14	22	29	63
スクーター	1	5	5	11
アメリカン	2	2	9	15
オフロード	0	3	3	7
合計	17(8.9%)	32(16.8%)	46(24.0%)	96(50.3%)

●二輪車の渋滞時の通過速度(191台中)

車種	通過速度	
	40km/h以下	40km/h以上
スポーツバイク	27	101
スクーター	2	20
アメリカン	4	24
オフロード	5	8
合計	38(19.9%)	153(80.1%)

※観察者の判断による

●高速道路を走行するライダーの服装(191名中)

	○	×
長袖	185(96.9%)	6(3.1%)
長スボン	187(97.9%)	4(2.1%)
グローブ	179(93.7%)	12(6.3%)
ブーツ(くるぶしが隠れる靴)	164(85.9%)	27(14.1%)

●パッセンジャーの服装(後部座席12名中)

	○	×
長袖	11(91.7%)	1(8.3%)
長スボン	9(75.0%)	3(25.0%)
グローブ	8(66.7%)	4(33.3%)
ブーツ(くるぶしが隠れる靴)	2(16.7%)	10(83.3%)